

草津市シルバー人材センターパブリックコメント実施結果について

1. 実施概要

- (1) 計画の名称 活き活きプラン 草津市シルバー人材センター第3次中期計画（案）
- (2) 意見等募集期間 令和8年1月9日（金）から1月30日（金）まで
- (3) 意見等提出者数 2人
- (4) 意見等提出件数 3件

2. 意見等の概要と実施機関の考え方

No.	提出された意見等の概要 (原文のまま掲載しています)	意見等に関する実施機関の考え方 (意見等に基づき計画案を修正した場合の修正内容等)	計画案の 修正有無
1	<p>(1) 退会の主な理由（R6年度上位5位）で、「⑤希望する仕事（就業機会）なし6.3%」が大きな問題で、入会者の減少に繋がっているのではないかと思います。まずは、希望する仕事は何なのかを調査・分析することが大切ではないかと考えます。</p> <p>(2) また、企業内での人材育成のように、人材開発支援助成金などが受けられる仕組みがあれば、過去の業務スキルだけでなく、新たなスキルや資格を身に付け、業務機会が創出され、シルバー人材センターの魅力向上にもつながるの</p>	<p>(1) ご意見のとおり、会員のニーズ把握は重要と考えています。そこで、令和7年10月に全会員を対象にしたアンケート調査を行い、就業に関する希望等を照会したところです。アンケートの結果、265名からの回答があり、男性では駐車場の管理・案内や施設管理等、女性では単発のモニター調査や受付、封入業務等を希望する傾向が見られました。こうした結果を参考に、就業開拓委員会等で取組内容を検討し、就業開拓に取り組んでまいります。</p> <p>(2) 会員のスキル向上や資格取得に関する支援につきましては、パソコン操作やクリーンスタッフ技能等、滋賀県シルバー人材センター連合会が主催する各種講習会の案内を行っているところです。ご提案のありました助成金制度の創設については予算上の制約等から困難と考えていますが、その他の方策として会員の就業機</p>	<p>1-(1) 無</p> <p>1-(2) 無</p>

	ではないかと思います。	会やセンターの魅力の向上につながる技能講習等の企画につきましては、他市センターでの有効事例を参考にするなど、引き続き調査研究してまいります。	
2	(1) 10 ページ全体に対し、シルバー人材センターそのものを知らない人が多いこと。入会説明会も受け身の体制なので、ハローワークに来た人にもっと目を向けて貰えるようなやり方が出来ないだろうか。	<p>(1) ご意見のとおり、会員拡大への取組に関し、まずシルバー人材センターの存在を知ってもらえるよう、情報発信のあり方が重要と考えています。</p> <p>当センターでは、従来からの入会説明会や新聞折込チラシ等による周知のほか、女性会員の入会を促進するための女性限定イベントの開催にも取り組んでいます。</p> <p>また、令和6年度からは、滋賀県シルバー人材センター連合会より「高齢者活躍人材確保育成事業」を受託しており、ハローワーク草津が月2回開催しているシニアセミナー（56歳以上の求職者が対象）の一コマを利用して、シルバー人材センターに関する概要周知と入会案内等を行っています。</p> <p>いずれにしても、引き続き、効果的な周知手法等を検討し、積極的に取り組んでまいりたいと考えておりますので、会員の皆様からのお知恵をお借しくださいますようお願いいたします。</p>	2-(1) 無